

家でい学しゅうの手引き(3年生)

令和4年度 長崎市立小江原小学校

はじめる前に

- ◇学校からのお手紙などを、おうちの人に わたしましょう。
- ◇つくえの上や、まわりを せいとんしましょう。
- ◇テレビをけして、しずかにしましょう。

言われたことをこなすだけの宿題から、自律的に取り組み、**学力と、自分で学習する力を身に付ける家庭学習**への転換を図っていくための手引きです。

保護者の皆様



1 自律的な家庭学習

① 家庭学習を始める前に

- 学校からの配布物を確認する。
(直接受け取れない場合は、出す場所を決めておく)
- 学習する場所の整頓をする。
- テレビなどを消し、静かな環境にする。

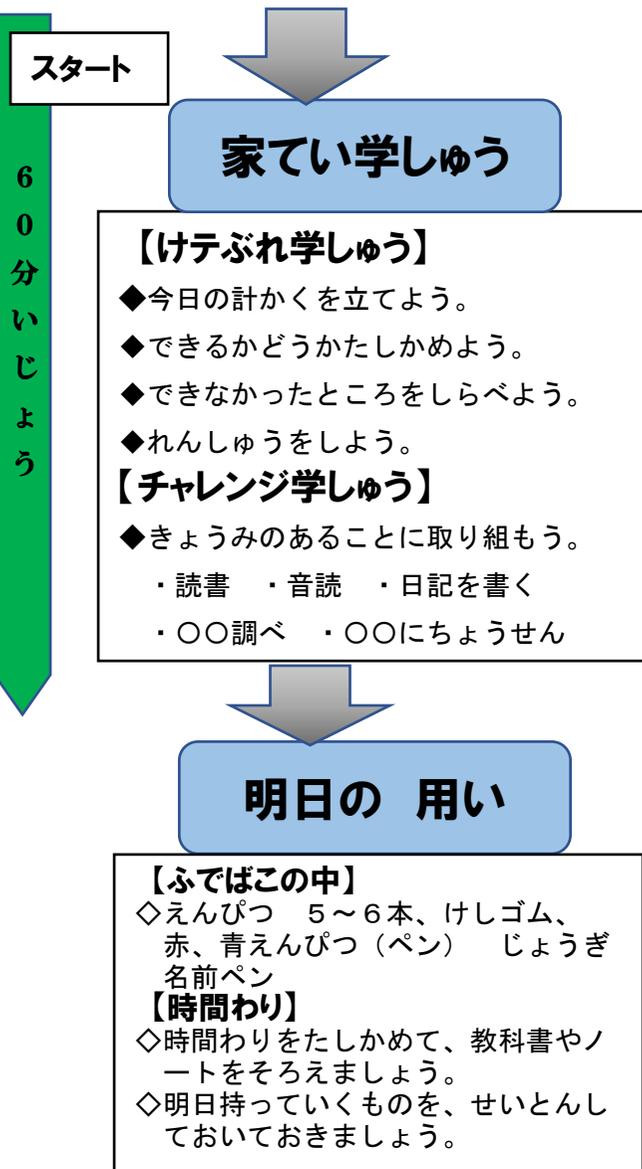
② 家庭学習の手順(けてぶれ学習)

- (1) 何に取り組むか決める (計画)
- (2) できるかどうか確かめる (テスト)
- (3) 間違ったところを調べる (分析)
- (4) 身につくように練習する (練習)

2 家庭学習における保護者の役割

- ① 毎日机に向かう習慣づくり
- ② 学ぶための静かな環境づくり
- ③ 見守り、目を通し、励ます
- ④ 気になることは、担任に知らせる

では、家でい学しゅうを 始めましょう!



家でい学しゅう用ノートを用いしよう!

【計画】けいかく

- 学校の学しゅうで むずかしかったこと、おぼえたいこと、上手になりたいこと などのなかから、**することやがんばることを決めて書く**。(自分で決められないときは、先生から、することを言われることもあります。)

・算数ドリル ・漢字を書く ・音読 など

【テスト】テスト

- 自分で もんだいをして まるつけをしてできるかどうかたしかめる。

【分析】ぶんせき

- まちがえたところや よくできなかったところをしらべて、分かったことや考えたことを書く。

【練習】れんしゅう

- できるようになるためにれんしゅうする
- ・にている もんだいをする。
- ・まちがったかん字を正しく書けるまでくりかえし書く。
- ・すらすら読めるように何でも読む。など
- ・学習のふりかえりを書く。

